愛媛県感染症情報

平成25年8月23日(H25.No16) 愛媛県感染症情報センター 愛媛県保健福祉部健康衛生局健康衛進課 愛媛県保健福祉部健康衛生局健康衛進課

http://www.pref.ehime.jp/

発生動向の概況

手足口病の定点当たり報告数は、第32週9.3人をピークに、第33週6.5人と減少に転じ、県内すべての保健所で減少しています。しかし減少に転じたとはいえ、依然として患者数の多い状態が続いています。ヘルパンギーナは、第31週の1.7人から2週続けて減少し、第33週1.2人と例年よりも低いレベルで推移しています。これらの疾患は、一旦減少しても再び増加することがありますので、引き続き液体せっけんを使った手洗いを励行し、特におむつを交換するときには排泄物を適切に処理したあと、しっかり手洗いをしてください。また、タオルやコップの共用はやめましょう。

RS ウイルス感染症は、近年流行の開始が早くなっていますが、今年は2011年、2012年よりさらに早いこの時期から増加が始まりました。定点当たり報告数は、第31週0.3人から、第32週0.6人、第33週0.9人と2週続けて増加しています。今治保健所と南予地区でやや多く、今後の動向に注意が必要です。

後天性免疫不全症候群(エイズ)の届出が2例ありました。性行為での感染がほとんどですので、感染予防に対する正しい知識を持つことと、発病前に発見し早期に治療を開始することが重要です。不安のある方やエイズについて知りたいことのある方は、各保健所で実施しているエイズ相談や無料・匿名検査をご利用ください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

二類感染症 : 結核 8例

三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 1例(O157)

四類感染症 : 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) 1 例 (70 歳代女性、前回報告分)

五類感染症 : 破傷風 1例

*その他、第15、17 週分として後天性免疫不全症候群2例(AIDS、20 歳代男性、50 歳代男性、推定感染経路:異性間性的接触、同性間性的接触、推定感染地域:国内、平成25年累計3例)の届出がありました。

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾 病 名	愛媛県推移	県 内 の 傾 向
RS ウイルス感染症	0.9	早くも増加が始まる。今治保健所と南予地区で多くみられる。
感染性胃腸炎	2.9	2 週続けて減少。比較的多かった松山市保健所で減少。
手 足 口 病	6.5	県内全域で減少したが、依然として多発が続く。
ヘルパンギーナ	1.2	緩やかに減少。今治保健所、松山市保健所、南予地区でやや多い。
無菌性髄膜炎	→ 0.2	宇和島保健所で発生が続く。

解析評価委員のコメントから

RS ウイルス感染症: 少ないがたまにみられるようです。今治市で少し多めです。(東予)

少数ですが、引き続きみられます。(中予)

急激に増えています。当院にはこの 2 週間で 5 名の乳児期早期の患者が入院しましたが、あま

り重症化せずに経過しました。(南予)

手 足 口 病 : まだ流行していますが、若干ピークは過ぎたようです。半数は熱が伴っています。(東予)

やや減少傾向です。全身に発疹のでるタイプが見られます。(中予)

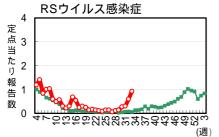
増加のピークは過ぎて来た感じです。(南予)

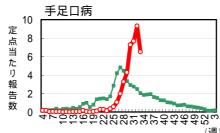
ヘルパンギーナ : やや流行していますが、減少してきました。(東予)

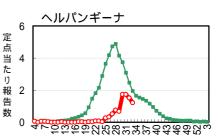
少し増加していますが、まだ多くはありません。(中予)ピークは過ぎてきたようです。(南予)

無菌性髄膜炎: エコー6によるもののようで、現在も1例入院中です。(南予)

- 過去 30 週の動向 (━━ : 過去 30 週の動向、 → : 過去 10 年の平均)







病原体検出情報

ブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況調査では、8月に入 ブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況(愛媛県) ってからも HI 抗体陽性のブタが増加しており、2ME 感 受性抗体を持ったブタも検出されていますので、蚊に刺さ れないようにするなど注意が必要です。

7月下旬から8月上旬に採取された手足口病患者(13名) 検体からコクサッキーウイルス A (CA) 6 型が 9 例、エ ンテロウイルス(EV)71型が2例、コクサッキーウイル 1)HI抗体価は、ブタが日本脳炎ウイルスに感染したことを示す。 スB5型とライノウイルスが各1例検出されました。手足 2)2ME感受性抗体(IgM抗体)は、最近感染したことを示す。 口病からは複数のウイルスが検出されていますが、CA6 (HI抗体価 1:40以上について検査)

採血月日	検査頭数	HI抗体	2ME感受	性抗体
	快直與奴	陽性数1)	検査件数2)	陽性数
7月 9日	10	2(20%)	-	-
7月 16日	10	0	-	-
7月 23日	10	4(40%)	4	4(100%)
8月 6日	10	5(50%)	2	1(50%)
8月 13日	10	8(80%)	8	6(75%)

- (1:10以上を陽性)

型が多いようです。また、EV71 型も検出されていることから髄膜炎の合併症にも注意が必要です。 感染性胃腸炎では、7月下旬から8月上旬に採取された検体から下痢原性大腸菌が4例、ノロウイルスが 3 例(GI が 1 例、GII が 2 例)、 ノロウイルス GI とサポウイルスの重複感染例が 1 例見られました。

過去4週 検出病原体

(7月15日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
			感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	1
			忍未住自肠火	ノロ	糞 便	1
		松山市		コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
29	7/15 ~ 7/21	ТА Щ П	手足口病	19994-A6	皮膚病巣	1
				ライノ	咽頭ぬぐい液	1
			下気道炎	エコー 6	咽頭ぬぐい液	1
		宇 和 島	無菌性髄膜炎	エコー 6	髄液	2
		四国中央	手足口病	エンテロ 71	咽頭ぬぐい液	1
30	7/22~7/28	松山市	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	2
		ТАЩП	下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
		四国中央	手足口病	エンテロ 71	咽頭ぬぐい液	1
				コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	2
		今 治	手足口病	コクサッキーB5	咽頭ぬぐい液	1
				ライノ	咽頭ぬぐい液	1
31	7/29 ~ 8/4		 感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	2
			忽未住自 肠火	ノロ	糞 便	3
		松山市	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	3
				コクサッキーA6	皮膚病巣	2
			下気道炎	ライノ	咽頭ぬぐい液	1
32	8/5~8/11	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	2
32	0/3 0/11	14 Щ П	心不正月防火	ノロ・サポ	糞 便	1

月別病原体検出結果

	検体採取月			20	13			ح≟⊥
検出	出病原体	3	4	5	6	7	8	合計
	コクサッキーA6				1	16	1	18
	コクサッキーA9					1		1
	コクサッキーA16				3	2		5
	コクサッキーB3					3		3
	コクサッキーB5			2	1	1		4
	エコー 6				2	6		8
	エンテロ 71				1	2		3
	ライノ	3	2	1	1	2	2	11
	インフルAH1pdm09			1				1
ウ	インフルA香港	7	3					10
1	インフルB	2	1	4				7
ル	RS	1	2			1		4
ス	ムンプス				1			1
	ロタ	7	7	4	2			20
	ノロ	7	2	12	8	6	3	38
	サポ	3	8	5			1	17
	アデノ				1			1
	アデノ1	1	4					5
	アデノ2	2		4				6
	アデノ5	1	1	1				3
	アデノ6				1			1
	単純ヘルペス 1					1		1
	ウイルス 計	34	30	34	22	41	7	168
細	下痢原性大腸菌	4	1	3	5	5	2	20
菌	サルモネラ O7			1				1
	細菌 計	4	1	4	5	5	2	21

臨床診断別検出結果(2013年6月以降採取検体)

	КШй		(201	3 +	υĦ	マントは	不中人	作文件
	感	手	流	無	下	上	発	合
	染		行	菌			疹症	
	性	足	性	性	気	気		
	胃		耳	髄	\ <u>**</u>	\ *	不明	
	腸		下岫	膜	道	道	発	
			腺				疹	
検出病原体	炎	病	炎	炎	炎	炎	症	計
コクサッキーA6		18						18
コクサッキーA9		1						1
コクサッキーA16		4					1	5
コクサッキーB3		1		1		1		3
コクサッキーB5		1					1	2
エコー 6				7	1			8
エンテロ 71		3						3
ライノ		3			1	1		5
RS					1			1
ムンプス			1					1
ロタ	2							2
ノロ	17							17
サポ	1							1
アデノ	1							1
アデノ6					1			1
単純ヘルペス 1					1			1
ウイルス計	21	31	1	8	5	2	2	70
下痢原性大腸菌	12							12
細菌計	12							12

愛媛県 定点把握五類感染症 2013年 第 33 週 (2013.812~8.18)

		インフル	ルエン	ザ定占					//\	- 凡科定.	占	•		- •			定点		月	幹定		,		
		1)	マエフ	ᆺᇨᆏ														2)			3)	1)		
患	· 【者報告数	インフルエンザ	・迅速検査A型	・迅速検査B型	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎 A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ (入院)		
	四国中央				1			12	2	19		4			1	-	-			1			四国中	中
保	西 条					1		15	1	26		2		5									西	条
健	今 治				8			11	3	25		9		9	1		5						今	治
"-	松山市				7		2	46	1	79		4		17	2			-	•	-	-	-	松山	市
所	中 予				1	1	3	8	3	39		2		3	2								中	予
別	八幡浜				7		2	7	2	21		6		6			5						八幡	浜
	宇和島				10	1		10	7	32		1		5	1				1				宇 和	島
	愛媛県				34	3	7	109	19	241		28		45	7		10		1	1			愛 媛	県
週推移	1週前	1	1		22	8	18	173	20	344		24		56	12		9		3				1週前	Ú
移					11	7	17	223	19	284		30	1	64	13		12		2				2週育	
_	3週前				10	18	20	191	30	269		38		64	12		9						3週前	Í
年齢別	6 7 8				5 6 15 5 1 1 1 1	1 1 1	1 2 1	11 18 16 12 9 7 6 4 4 4 13	6 3 2 5 3	3 23 109 51 25 14 12 2 1 1		2 12 12 2		1 5 13 10 4 7 2 1 1	2 1 2 1 1		1 1 1 1 5		1	1			0 1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 65-69 70-	年齢別(基幹定点疾患

定占当たり報告数

^	にボコルリ	<u> </u>																			
	四国中央	-	-	.3			4.0	.7	6.3	1.3		.3	-	-			1.0			四国	中央
仴	西 条	-	-		.2		2.5	.2	4.3	.3	.8									西	条
侹	今 治	-	-	1.6			2.2	.6	5.0	1.8	1.8	.2		5.0						今	治
	松山市	-	-	.6		.2	4.2	.1	7.2	.4	1.5	.2			-	-	-	-	-	松山	市
戶	中多	-	-	.3	.3	.8	2.0	.8	9.8	.5	.8	.5								中	予
叧	八幡浜	-	-	1.8		.5	1.8	.5	5.3	1.5	1.5			5.0						八帽	浜
	宇和島	-	-	2.5	.3		2.5	1.8	8.0	.3	1.3	.3				1.0				宇和	島
	愛 媛 県	-	-	.9	.1	.2	2.9	.5	6.5	.8	1.2	.2		1.3		.2	.2			愛媛	景

- 3) オウム病を除(.

(参考) 保健所別定点数

<u> </u>	小姓	ענימ ול־	ロミュ	ZX												
定				点				数	愛媛県	四国中央	西条	今 治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
1	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	点	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		闩	37	3	6	5	11	4	4	4
眼		;	科		泛	2		沪	8	-	1	1	3	1	1	1
基		į	幹		江	2		点	6	1	1	1	-	1	1	1

注)表中の報告数は8月21日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

¹⁾ 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く. 2) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く. 3) オウム病を84) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上. 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください).

愛媛県 定点把握五類感染症 2013年 第 32 週 (2013.8.5~8.11)

		インフ	ルエン・	ザ定点					/\\ <u>.</u>	見科定.	点					眼科	定点	l	基	幹定	<u></u>	,		
		1)			R	咽	咽A	感		手	伝	꺙	百	^	流			2) 細	無	マ	 ク	1) 1		
#	者報告数	インフルエンザ	・迅速検査A型	・迅速検査B型	Sウイルス感染症	咽頭結膜熱	19頭炎 イ群溶血性レンサ球菌	^念 染性胃腸炎	· 痘	于足口病	L 染性紅斑	突発性発しん	日日咳	ハルパンギー ナ		急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎		燕菌性髄膜炎	ヽイコプラズマ肺炎	ッラミジア肺炎	ーンフルエンザ (入院)		
芯	四国中央	1			2		2	14	1	34		1		6	3	_	_						四国中	中
/0		1	1		2	1	4	15	4	46		'		7	3	_	_							条
保	西 条 今 治	'										7					_							治
健	今 治 松 山 市				2	1	2	15	1	30		7		10	2		5						松山	
所					6	5	5	83	6	106		6		14			3	-	-	-	-	-		予
別	中多				1	1	2	7	2	45		4		1	4		4						八幡	
,,,,	八幡浜				9		3	11	0	23		5		10	2		1		0					
-	宇和島愛媛県	1	1		22	8	18	28 173	20	60 344		24		8 56	12		9		3				宇和愛媛	
週	1週前	1	1		11	7	17	223	19	284		30	1	64	13		12		2				1週前	
週推移	2週前				10	18	20	191	30	269		38	'	64	12		9		2				2週前	
139	3週前				5	10	16	219	22	158	1	32	2	25	7		8		2	1			3週前	
年齡別	0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁴⁾ 30-39 40-49 50-59	1	1		1 6 8 2 4 1	3 1 2 1	1 3 1 2 1 5 2 3	14 36 26 22 16 13 7 8 5 3 17	2 3 4 4 4 3	2 34 145 78 35 21 18 1 2 2 2 3		11 10 3		2 10 19 12 6 6 1	1 3 1 1 2 2 2 2		1 2 1		1 1 1				0 1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 65-69 70-	年齢別(基幹定点疾患)
庫	60-69 70-79 ⁵⁾ 80- 点当たり 四国中央	報告数	女 	_	.7		.7	4.7	2	11.3		.3		2.0	1.0	_	3 2						四国中	中

	四国	中央		-	-	.7		.7	4.7	.3	11.3	.3	2.0	1.0	-	-						四国中央
保	西	条	.1	-	-	.3	.2	.7	2.5	.7	7.7		1.2									西 条
健	今	治		-	-	.4	.2	.4	3.0	.2	6.0	1.4	2.0			5.0						今 治
	松山	中		-	-	.5	.5	.5	7.5	.5	9.6	.5	1.3	.2		1.0	-	-	-	-	-	松山市
所	中	予		-	-	.3	.3	.5	1.8	.5	11.3	1.0	.3	1.0								中 予
別	八巾	幡 浜		-	-	2.3		.8	2.8		5.8	1.3	2.5	.5		1.0						八幡浜
	宇	和島		-	-				7.0	1.5	15.0	.3	2.0	.3				3.0				宇 和 島
	愛 媛	県	.0	-	-	.6	.2	.5	4.7	.5	9.3	.6	1.5	.3		1.1		.5				愛 媛 県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く. 2) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く. 3) オウム病を84) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上. 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください). 3) オウム病を除く.

(参考) 保健所別定点数

定				点				数	愛媛県	四国中央	西条	今 治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
1	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	沪	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		沪	37	3	6	5	11	4	4	4
眼		科	7		定			点	8	-	1	1	3	1	1	1
基		斡	È		定			点	6	1	1	1	-	1	1	1

注)表中の報告数は8月15日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 第32、33週 (2013.8.5~8.18)

		類型	二類		<u>=</u> ‡	領感済	4症									Д	類感	蒸染症	<u> </u>															Ŧ	類感	染症							\neg
		疾病名	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4) 揚チフス	(5)パラチフス	(1) E 型肝炎	(3) A 型肝炎	(4)エキノコックス症	(6) オウム病	(8) 回帰熱	(10) Q 熱	(12) 1 クシジオイデス症	(14) (SFTS) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・				(25)日本紅斑熱	(26)日本脳炎	(34) ボツリヌス症	(35) マ ラ リ ア	(37) ライム病	(41) (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41)	(42) レプトスピラ症	(1)アメー バ赤痢	(E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	8)ジアルジア症	(9)侵襲性インフルエンザ菌感染症	9-1侵襲性髄膜炎菌感染症)(9-2) 侵襲性肺炎球菌感染症) (10)先天性風しん症候群	(11) 梅		(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風 しん	(14-3) 麻 しん
\Box	72	愛媛県	8			1										1																								1			\neg
第32・33週報告数 週推移	保健所別愛媛	四四	5 1 1 1 1 5 3 7 12			1										1									1															1			
2013年累積数	保健所別	要 四 西 今 松 中 八 宇 場 中 条 治 市 予 浜 島	133 5 21 12 55 13 9			1		1	1							3 1 2			1	1 2					1 1 1		4				1 2	1	1 2	2			3			1		8 4 10 1 2 4	

[・]表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。

- ・医療機関からの診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
- ・四類感染症 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)は、2013年3月4日から対象疾患に追加されました。 ・五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症、侵襲性肺炎球菌感染症は、2013年4月1日から対象疾患に追加されました。

(8.21集計)

愛媛県 定点把握五類感染症(月報) 2013年 7月

				STD定点 基幹定点														
			性器クラミジア感染症			感染症性器ヘルペスウイルス			尖圭コンジロー マ			淋菌感染症		球菌感染症メチシリン耐性黄色プロ	染症ペニシリン耐性肺炎球	薬剤耐性緑膿菌感染症	感染症薬剤耐性アシネトバク	
患	者報告数	総数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	ドウ	菌感		ター	
	四国中央	2	2					1	1					5				四国中央
保	西 条														1			西 条
17#	今 治	1	1		5	5		1	1		3	3		1				今 治
健	松山市	7	2	5	1		1				1	1				-	_	松山市
所	中 予	1	1								1	1		2				中予
別	八幡浜	-									-			4				八幡浜
	宇和島										1		1	3				宇和島
	愛媛県	11	6	5	6	5	1	2	2		6	5	1	15	1			愛媛県
月推	1月前	16	12	4	3	3		4	4		6	6		15	1	1		1月前
推移	2月前	8	4	4	8	6	2	3	3		3	2	1	12	1			2月前
	3月前	11	6	5	6	5	1	1	1		1	1		16				3月前
	0													1				0
	1-4																	1-4
	5-9																	5-9
	10-14	1		1														10-14
年	15-19	1	1															15-19
	20-24	2	1	1							4	4		1				20-24
	25-29 30-34	3	2 1	1 2	2	2					1 3	1 3						25-29 30-34
嫩	35-3 9	3	'	2	2	2		2	2		1	1						35-39
	40-44	1	1		2	2		_	_			•		1				40-44
別	45-49				1	1					1		1					45-49
נימ	50-54				1		1											50-54
	55-59													1				55-59
	60-64																	60-64
	65-69 70-													11	1			65-69 70-
Щ														11	ı			10-
定	点当たり報		0 0	ı				4.0						. .				
	四国中央	2.0	2.0					1.0	1.0					5.0	4.0			四国中央
保	西条	4.0	4 ^			4.0	4.0		0.0	0 0		4.0	1.0			西条
健	今 治		1.0	4.0		5.0		1.0	1.0			3.0		1.0				今 治
所	松山市	1.8		1.3	.3		.3				.3	.3		-	-	-	-	松山市
	中多	1.0	1.0								1.0	1.0		2.0				中予
別	八幡浜													4.0				八幡浜
Ш	宇和島			_							1.0		1.0	3.0				宇和島
	愛 媛 県	1.0	.5	.5	.5	.5	.1	.2	.2		.5	.5	.1	2.5	0.2			愛 媛 県

(参考) 保健所別定点数

定	点	数	愛媛県	四国中央	西条	今 治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
S	T D	定点	11	1	2	1	4	1	1	1
基	幹	定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注)表中の報告数は8月12日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2013年 第31、32週 (2013.7.29~8.11)

(定点当たり報告数)

Table Ta									//\	児科定	点					眼科	定点	(ÆM	`		
近 香川県				インフルエン	Sウイルス感染	頭 結 膜	咽頭炎群溶血性レンサ	染性胃腸	水	手足口	伝染性紅	発 し	日	ルパンギー	行性耳下腺	急性出血性結膜	流行性角結膜	細菌性髄膜	無菌性髄膜	マイコプラズマ肺	ラミジア
計量 1		愛	媛県		.3	.2	.5	6.0	.5	7.7		.8	.0	1.7	.4		1.5		.3		
徳島県 1 2 7 4.3 4 5.7 9 0 4.2 3 3 2 1 6		·沂	香川県			.4	.4	2.8	.6	11.0	.0	.6		3.1	.1		1.0			.2	
31 全国 .0 .4 .6 .9 3.2 .7 8.7 .1 .6 .0 3.3 .3 .0 .7 .0 .1 .4 .0 北海道 .8 1.0 1.5 1.4 1.1 1.3 .0 .6 .0 .6 .0 .5 .6 週東北 .0 .4 .2 1.0 1.9 .8 4.5 .1 .5 .0 3.8 .6 .3 .0 .0 .7 .0 関東 .0 .3 .5 .9 3.3 .6 12.5 .1 .6 .0 3.5 .3 .0 .0 .7 .0 甲信越北陸 .2 .4 1.3 3.1 .7 11.7 .2 .7 .0 5.3 .2 .2 .1 .4 .1 東海 .0 .2 .4 .7 3.1 .6 10.5 .0 .5 .0 3.6 .3 .0 .5 .0 近畿 .0 .2 .4 .7 3.1 .6 10.5 .0 .5 .0 3.6 .3 .3 .0 .5 .0 東		担	徳 島 県		.1	.2	.7	4.3	.4	5.7		.9	.0	4.2			.3		.2		
北海道 東北 1.0 1.5 1.4 1.1 1.3 1.0 1.6 1.0 1.5 1.4 1.1 1.3 1.0 1.6 1.0 1.5 1.4 1.1 1.3 1.0 1.5 1.0 1.5 1.0 1.9 1.0 1.9 1.0 1.9 1.0 1.9 1.0 1.9 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0		県 .	高 知 県			.1	.1	2.6	.8	8.2		.5	.0	7.0	.9		.3		.1	.6	
週 東 北 .0 .4 .2 1.0 1.9 .8 4.5 .1 .5 .0 3.8 .6 .3 .0 .0 .7 .0 関 東 .0 .3 .5 .9 3.3 .6 12.5 .1 .6 .0 3.5 .3 .0 .9 .0 .2 .5 .0 甲信越北陸 .2 .4 1.3 3.1 .7 11.7 .2 .7 .0 5.3 .2 .2 .1 .4 .1 東 海 .0 .2 .4 .7 3.1 .6 10.5 .0 .5 .0 3.6 .3 .3 .0 .5 .0 近 畿 .0 .2 .4 .8 2.9 .7 7.1 .1 .6 .0 3.8 .1 .0 .6 .0 .1 .2	31	全	: 国	.0	.4	.6	.9	3.2	.7	8.7	.1	.6	.0	3.3	.3	.0	.7	.0	.1	.4	.0
関東 .0 .3 .5 .9 3.3 .6 12.5 .1 .6 .0 3.5 .3 .0 .9 .0 .2 .5 .0 甲信越北陸 .2 .4 1.3 3.1 .7 11.7 .2 .7 .0 5.3 .2 .2 .2 .1 .4 .1 東 海 .0 .2 .4 .7 3.1 .6 10.5 .0 .5 .0 3.6 .3 .3 .3 .0 .5 .0 近 畿 .0 .2 .4 .8 2.9 .7 7.1 .1 .6 .0 3.8 .1 .0 .6 .0 .1 .2		東北			.8	1.0	1.5	1.4	1.1	1.3	.0	.6	.0	.6	.0		.5			.6	
甲信越北陸 .2 .4 1.3 3.1 .7 11.7 .2 .7 .0 5.3 .2 .2 .2 .1 .4 .1 東 海 .0 .2 .4 .7 3.1 .6 10.5 .0 .5 .0 3.6 .3 .3 .3 .0 .5 .0 近 畿 .0 .2 .4 .8 2.9 .7 7.1 .1 .6 .0 3.8 .1 .0 .6 .0 .1 .2	週			.0	.4	.2	1.0	1.9	.8	4.5	.1	.5	.0	3.8	.6		.3	.0	.0	.7	.0
東海 .0 .2 .4 .7 3.1 .6 10.5 .0 .5 .0 3.6 .3 .3 .3 .0 .5 .0 近畿 .0 .2 .4 .8 2.9 .7 7.1 .1 .6 .0 3.8 .1 .0 .6 .0 .1 .2				.0	.3	.5	.9	3.3	.6	12.5	.1	.6	.0	3.5	.3	.0	.9	.0	.2	.5	.0
近畿 .0 .2 .4 .8 2.9 .7 7.1 .1 .6 .0 3.8 .1 .0 .6 .0 .1 .2		甲化	言越北陸		.2	.4	1.3	3.1	.7	11.7	.2	.7	.0	5.3	.2		.2		.1	.4	.1
		東	海	.0	.2	.4	.7	3.1	.6	10.5	.0	.5	.0	3.6	.3		.3		.0	.5	.0
中国四国		近	畿	.0	.2	.4	.8	2.9	.7	7.1	.1	.6	.0	3.8	.1	.0	.6	.0	.1	.2	
		中国四国		.0	.3	.5	.9	4.2	.5	7.3	.0	.7	.0	2.6	.2		.8	.0	.2	.2	.0
九州沖縄 .1 8 1.2 1.0 4.5 .8 4.5 .0 8 .0 2.0 .5 .0 1.2 .0 .1 .2 .0		九州沖縄		.1	.8	1.2	1.0	4.5	.8	4.5	.0	.8	.0	2.0	.5	.0	1.2	.0	.1		

(8.7集計)

	愛	愛媛 県	.0	.5	.2	.5	4.6	.5	8.8		.6		1.4	.3		1.1		.5		
	近	香川県	.0		.1	.3	2.8	.7	9.2	.0	.5		3.0	.1						
		徳島県		.3	.2	.5	4.5	.6	4.2		1.1		4.3	.1		.3		.2		
	県	高知県			.4	.3	1.9	.5	7.7		.4		6.1	.8				.1	.4	.1
32	4	章 国	.0	.4	.5	.8	2.9	.6	8.0	.1	.6	0.	2.9	.2	.0	.7	.0	.1	.4	.0
	‡	上海 道	.0	.4	.6	1.1	1.2	.5	1.9	.0	.3		.7	.0		.2			.1	
週	身	₹ 北	.0	.5	.3	.8	1.9	.5	6.2	.1	.6	.0	4.1	.5	.0	.2			.6	.0
	厚	東	.0	.4	.5	.8	2.8	.5	10.4	.1	.6	.0	2.8	.2	.0	1.0		.2	.3	.1
	甲	信越北陸	.0	.3	.3	1.0	2.6	.7	14.3	.3	.5	.0	5.9	.2		.3	.1		.6	.0
	亰	₹ 海	.0	.3	.4	.5	2.6	.5	9.7	.0	.6	.0	3.1	.2		.3	.1	.1	.7	
	Ų	丘 畿	.0	.2	.3	.6	2.7	.7	6.4	.0	.5	.0	3.0	.1		.8		.0	.2	
	4	国四国	.0	.5	.5	.9	4.1	.5	6.6	.0	.6	.0	2.4	.2	.0	.7		.3	.2	.0
	九州沖縄		.1	.9	1.3	1.0	4.3	.8	3.8	.0	.9	.0	1.7	.5	.0	1.5	.0	.1	.3	.0

(8.14集計)

¹⁾ 鳥インフルエンザは除(. 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除(. 3) オウム病を除(.

全国 全数把握感染症 2013年 第31、32週 (2013.7.29~8.11)

			_;	類	Ξ	類感染	 :症		四類感染症													五類感染症														\neg							
		疾病名		(2) 結 核	(1) (2) 細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス		1) (3) (3) E A 型肝 次	(4)エキノコックス症	(6) イウム病	(8) (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1	0) (12コクシジオイテス症	S 血 小	(19) (2			(25)	(26) (26) (26) (26) (26) (26) (26) (26)	ブルセラ症	ボッリ	(35) (37 (37 ライム病	(40) 類鼻疽	(41) レジオネラ症	(42) レプトスピラ症	749	(E型及びA型肝炎を除く) ウイルス性肝炎	性脳炎	プトスポリジウム症	ト・ヤコブ病	6) 劇症型容血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症			. 侵襲性肺炎球菌感	(10)先天性風しん症候群	(11) ((14) (14) (14) (14) (14) (14) (14)	12)	(1バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) (風 し ん	(14-3) 麻 し ん	髄膜炎菌性髄膜炎
	L .	全 国		816	6		-	1	2 2	2	1			5		3	11	3			_	1		63		31	9	1	1	4		22	2	5		10	2	37	6	2	230	9	
第 30	四	愛媛県香川県高知県		5 4 5 3		1								1							<u>+</u>			1														1	1				
		北海道		21		17			٠	1											+			1		4	1														1	$\overline{}$	\dashv
31	•	東北		65		24										2								25		4						1						3	1			1	
5週報告数	ブ	関 東		295	1	107	3		1 '								6					1		13		13	3	1	1	2		12		2		3	2	17	1	1	117	6	
告		甲信越北陸		46	3																			8		2							1	1				1			4		
数		東海		94	2						1							1						3		1						3	1	1		1		2			12		
		近畿		127		33		1						2			3	1			_			5		5	2			2		3				2		12		1	80		
		中国四国		71		23								1			_	1			4			2		_						1						1	1		6		
		九州沖縄		97	0	50		+	1					2		1	2	0			\dashv			6	_	2				0		2	0	1		4	-	1	3	4	10	_	_
调	_	32週		385	6			1	1 1		4			5		1	6	2			4			40		18			4	3		10	2	1		3	2	22	3	1	105		
週推移	全 国	31週		431 388	2	163			1 '	l l	1			3		2	5	1		1	-	1		23		13	_			1	4	12	4	4	2	7	1	15	3	1	125	3	_
移		29週	1	332	3				2 2	,				2		3	5 5			1	+	1		16 40		13 15		2 6		2	3	12 19	2	2	3	12 5	- 1	22 18	2		154 184	10	-
		全 国	1 1	6235		1804		35 8	_	1 12	7		3	3 34	8 1			61		2	+	25 7	2							126 13	Ū			5.0	1/	506	11		80	35 ′			2
1	L .	愛媛県	- ' - '	123	1 00	1004	00	1	1	12	-		5	5 54	0 1	72 1	1	3			+	20 1		3		5		270	1 1	3	3	1	2	50	17	4	11		1	55	29	.00	싁
	四			125		12					2						2							1		4				1		8	_			6		14			33		
2		徳島県		102		2								1				1						1		2						2				4		2	3		30	=	
0	-	高知県		86		2								3			3							1												1		3			5		
1		北 海 道		460		59		- T	16 2	2 10							2					4		16		21	5	12	9	2	2	18	1	2		21		19	6	1	103	2	
3 年		東北		1003	3	228		1		2						79								77	1	29				11	7	15	4	4		20		50	7	1	163	2	
累	ブ	関 東		5684	34	540	27	24	37 30)	3		3	3	5	10	56	2		1		11 2	1	185	2	274	65	121	2	34	54	456		21	9	186	8 3	353	25	17	6340	133	1
年累積数	ロッ	甲信越北陸		832	15	126		1 1)						15	1					2 1		72		41					17	31	2	4		32		18	5		192	1	
釵	ク	東 海		1992	13			3)	2				1		10	17				4	1	62		65						100	3	8	1	71	2	50	2	7	573	15	
		近 畿		2896	12			4	1 20					2	2		30	8		1	\perp	3		87	_	112					_	189	8	7	1	64	1	137	8	5	5050	28	
1		中国四国		1301	1 2			2	1 17	_	2			17		2	7	12				1		47	_	33				13	6	43	3	1	1	43		28	9	1	360	2	
		九州沖縄	1 2	2067	7	361	3		5 5	5				15		22	14	22			$\perp \perp$	4		59	2	52	16	18		12	13	71	3	11	2	69		56	18	3	889	2	

(8.14集計)

[・]医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。 ・四類感染症 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)は、2013年3月4日から対象疾患に追加されました。

[・]五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症、侵襲性肺炎球菌感染症は、2013年4月1日から対象疾患に追加されました。

[・]髄膜炎菌性髄膜炎は2013年3月31日までの集計です。